



2021年2月9日

各 位

会社名 株式会社 バナーズ
 代表者 代表取締役 小林 由佳
 (コード番号 3011 東証第二部)
 問合せ先 執行役員 大内 修
 電 話 (048)523-2018

通期業績予想（連結・個別）の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2020年11月5日に開示しました2021年3月期（2020年4月1日～2021年3月31日）の業績予想を下記のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2021年3月期通期連結業績予想数値の修正（2020年4月1日～2021年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	3,483	16	2	△25	△1.50
今回発表予想（B）	3,375	7	△6	△10	△0.62
増減額（B－A）	△107	△9	△9	14	－
増減率（％）	△3.1	△56.5	－	－	－
（ご参考）前期実績 （2020年3月期）	3,953	△40	△50	△243	△14.51

2. 2021年3月期通期個別業績予想数値の修正（2020年4月1日～2021年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	347	109	96	5.78
今回発表予想（B）	353	106	107	6.41
増減額（B－A）	5	△3	10	－
増減率（％）	1.7	△2.9	10.9	－
（ご参考）前期実績 （2020年3月期）	348	△76	△257	△15.37

3. 修正の理由

2021年3月期第3四半期連結累計期間(2020年4月1日～2020年12月31日)においては、このところ持ち直しの動きがみられていたものの新型コロナウイルス感染再拡大の影響により依然として厳しい状況にあり、国内外の感染症の動向や金融資本市場の変動等、先行きは今なお不安定な状況が続いております。

このような事業環境下におきまして、自動車販売事業では来店客数・商談数ともに徐々に回復し始めているものの新車販売分野が大変苦戦を強いられ、前年と比較して販売台数が大幅減の状況が続いていることから、通期連結業績予想数値のうち売上高、営業利益及び経常利益を下方修正いたしました。

一方、不動産利用事業での建物受贈益計上に加えて、税務上の繰越欠損金にかかる税金費用の減少を勘案した結果、通期連結業績予想数値のうち親会社株主に帰属する当期純利益を上方修正いたしました。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響につきまして、今後の感染拡大、収束時期や収束後の市場・消費動向に相当程度の不確実性があるため、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性もあります。開示すべき重要な事項が発生した場合には速やかに業績への影響をお知らせいたします。

なお、現時点において、2020年5月14日に公表いたしました期末配当予想(1株当たり2円00銭)の変更はございません。

(注) 上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性もあります。

以 上